

第17回「俳句甲子園」記念シンポジウム

俳都松山 宣言

入場無料

(事前申込制)

来場者には記念品を
プレゼントします

～十七音が世界を変える～

約100年前、正岡子規が松山で興した俳句の革新運動によって、様々な個性に彩られた俳人が生まれました。そして今、松山の地から起こった「俳句甲子園」は、若者に俳句の多様性を示し、多くの俳人を産み出し続けています。

俳句甲子園が記念すべき17回目の節目を迎える今年、松山に縁のある5人の俳人達によるシンポジウムを開催します。同時に、正岡子規の革新の精神を受け継ぎ、俳都松山が起こす俳句の風を絶やさず広め続ける決意を「俳都松山宣言」として発表します。

日時 **8月25日(月) 13時30分～15時30分** (13時開場)

場所 **松山市立子規記念博物館 4階講堂**

第1部 基調講演

「世界から見た俳句の魅力」(仮)

出演 ラーシュ・ヴァリエ

駐日スウェーデン大使

(俳人・日本研究者)



第2部

パネルディスカッション「俳句の風」

進行 夏井いつき パネラー 高野ムツオ、岸本尚毅、神野紗希

特別エキシビジョンマッチ「俳句対局」

フィナーレ「俳都松山宣言」



俳人 (いつき組組長)
夏井いつき



俳人 (小熊座主宰)
高野ムツオ



俳人 (天為・屋根)
岸本尚毅



俳人
神野紗希

お申し込み方法

8月15日(金)(必着)までに、住所、氏名、電話番号を下記まで直接または郵送、電話、ファクス、eメールでお申し込み下さい。

〒790-8571 松山市役所 都市ブランド戦略課 TEL:089-948-6952 FAX:089-934-1844 city-brand@city.matsuyama.ehime.jp

定員600人(先着順、整理券を発送)

主催 松山市 協力 NPO法人俳句甲子園実行委員会

後援 愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛CATV(予定)